

奈良市議会だより



No.123

平成27年8月1日発行

〒630-8580

奈良市二条大路南一丁目1番1号

奈良市議会事務局 ☎(0742)34-4790

■発行／奈良市議会

■編集／奈良市議会広報広聴委員会



市民に開かれた議会を（第2回議会報告会）

4月臨時会・6月定例会合併号

議長に浅川 仁氏を選出 副議長に北 良晃氏

本市議会は、平成27年6月定例会を6月12日から7月2日までの21日間の会期で開きました。この定例会では、議長・副議長の選挙を行い、議長に浅川 仁氏、副議長に北 良晃氏を選出しました。これに続き、常任委員会の委員の選任などを行い、意見書1件を原案どおり可決しました。

市長が提出した15議案のうち、11議案はいずれも原案どおり可決し、3件の人事案件に同意し、奈良市第4次総合計画後期基本計画については、基本計画検討特別委員会を設置し、付託しました。また、市長から、16件の報告がありました。

継続審査の3議案を可決

平成27年3月定例会で継続審査となっていた、改良住宅等の家賃を定額制から応能応益的家賃に改めるなどの3件の条例案のうち2件を修正可決、1件を原案どおり可決しました。

目次

◆正副議長あいさつ	2
◆新しい議会の構成	2・3
◆そこが知りたい質疑・一般質問	4～6
◆4月臨時会	7
◆議会の情報	7
◆議案等の審議結果とその賛否	8

就任のあいさつ



議長 浅川 仁



副議長 北 良晃

市民の皆様には、平素より市議会活動に対し、深いご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

私も、このたびの6月定例会におきまして、奈良市議会議長及び副議長に就任いたしました。その職責の重大さに身の引き締まる思いであり、公正で円滑な議会運営はもとより、市民生活のさらなる向上のため、専心努力を重ねる決意でございます。

さて、現在、地方自治体は、地域の特性やニーズを的確に捉え、自立的・効率的な行財政運営を行っていく必要があります。そうした中、本市では、奈良の情勢に応じたまちづくりの指標となる第4次総合計画において、後期基本計画の策定に向けた準備が進められているところでございます。

これに対し、市議会といたしましては、特別委員会の設置などにより、住みよく魅力溢れるまちの将来像をさらに鮮明にしていくとともに、行政への監視機能を十分に発揮し、市民の代表機関として、市政運営に皆様の声をしっかりと反映させてまいる所存でございます。

そしてそのためにも、全議員が一丸となって議会のあり方や課題を常に市民目線で議論し、より一層、市民福祉の増進に努めていくことが重要であると考えております。

今後とも、更なるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

新 しい 議 会 の 構 成

総務委員会

委員長

内藤 智司
議会運営委員長
(改革新政会)

副委員長

道端 孝治
議会基本計画検討特別委員
(奈良未来の会)北 良晃
副議長
(自由民主党市議会議員団)土田 敏朗
(自由民主党市議会議員団幹事長)森田 一成
議会運営委員長
(奈良未来の会)山口 裕司
広報広聴委員
(日本共産党市議会議員団)高杉美根子
広報広聴委員
(公明党市議会議員団)

観光文教委員会

委員長

植村 佳史
(自由民主党市議会議員団)

副委員長

小川 正一
(日本共産党市議会議員団)横井 雄一
基本計画検討特別委員
(改革新政会)山本 憲宥
議会運営委員
広報広聴副委員長
(自由民主党市議会議員団)宮池 明
(公明党市議会議員団)北村 拓哉
(日本共産党市議会議員団幹事長)上原 所
(無所属)中西 吉日出
(奈良未来の会幹事長)

厚生消防委員会

委員長



いとう つよし
伊藤 剛
議会運営委員
(公明党市議会議員団)

副委員長



いまい まさひろ
今西 正延
(奈良未来の会)



ふじ た さちよ
藤田 幸代
広報広聴委員
基本計画検討特別委員
(公明党市議会議員団)



さかい たかえ
酒井 孝江
広報広聴委員
基本計画検討特別委員
(無所属)



しな と こう いち
階戸 幸一
議会運営委員
基本計画検討特別委員
(改革新政会)



しらかわけん たろう
白川 健太郎
広報広聴委員
(日本共産党市議会議員団)



まつ おか かつ ひこ
松岡 克彦
議会運営委員
(日本共産党市議会議員団)



まつ だ すえ さく
松田 末作
基本計画検討特別委員
(自由民主党市議会議員団)

委員長



やま もと なお こ
山本 直子
基本計画検討特別委員
(日本共産党市議会議員団)

副委員長



く り ゆう じ
九里 雄二
議会運営委員
(公明党市議会議員団)



や お とし ひろ
八尾 俊宏
広報広聴委員
基本計画検討特別副委員長
(自由民主党市議会議員団)



かき もと げん き
柿本 元気
(無所属)



かぎ た み こ
鍵田 美智子
議会運営委員
広報広聴委員
(奈良未来の会)



ひがし くぼ こう や
東久保 耕也
議会運営委員
(自由民主党市議会議員団)



まつ むら かつ お
松村 和夫
(改革新政会)



み うら のり つぐ
三浦 教次
基本計画検討特別委員
(奈良未来の会)

建設企業委員会

委員長



まつ いし せい いち
松石 聖一
(無所属)

副委員長



まつ し た こう じ
松下 幸治
基本計画検討特別委員
(奈良未来の会)



おお た こう じ
太田 晃司
議会運営副委員長
基本計画検討特別委員
(自由民主党市議会議員団)



やま ぐち まこと
山口 誠
(改革新政会幹事長)



あさ かわ ひとし
浅川 仁
議長
(奈良未来の会)



もり おか ひろ けい
森岡 弘之
基本計画検討特別委員
(公明党市議会議員団幹事長)



いの う え まさ ひろ
井上 昌弘
議会運営委員
基本計画検討特別委員長
(日本共産党市議会議員団)

6月17日から19日までの
本会議では、16人の議員(うち
代表質問5人)が、質疑・
一般質問を行いました。
以下は、質問と答弁の要
旨です。

(発言順)

そこが知りたい

質疑・一般質問

代表質問

猿沢線道路拡幅事業
白紙撤回すべきでは

自由民主党 植村 佳史

問 猿沢線事業に伴う道路拡幅工事の白紙撤回を求める請願が提出されたが、猿沢線道路拡幅事業を白紙撤回する考えはないか。



道路拡幅工事白紙撤回の請願が出ている鶴福院町

市長 猿沢線は、昭和30年に計画された都市計画道路で、一部計画変更はあったが、事業化できないまま現在に至っている。

猿沢池周辺の活性化は、市のみならず、県も重要なプロジェクトと位置づけており、猿沢線の事業化もその一環と

考えている。

奈良観光の立て直しとともに、地域の交通動線、特に生活動線の安全確保の必要性について引き続き十分な説明を行い、白紙撤回ではなく、理解が得られる方法をしっかりと丁寧協議したい。

第4次総合計画に基づいた効率的な行財政運営を

奈良未来の会 鍵田美智子

問 第4次総合計画後期基本計画にある「効率的な行財政運営」の具体的内容は。

市長 国や県などの財源の積極的な活用、使用料や手数料などの見直し、市税や税外債権などの適正な賦課・徴収強化などの歳入確保に努める。

また、行政評価を活用した効果的な予算配分の仕組みの構築、市債発行額の抑制や有利な起債の活用、過去の市債の金利見直しなどに加え、民間活力の導入を含めた行政サービスの質の向上とコストの削減、外郭団体の経営改革、公共施設の最適化、家庭系ごみ袋の有料化の議論など、様々な観点から行政改革に取り組む必要がある。

今後、総合計画の財政運営の基本方針に基づき、財政健

全化に取り組みたい。

平和を脅かす安倍政権

戦争について市長の認識は

日本共産党 北村 拓哉

問 国会で審議中の平和安全法制は、日本を戦争しない国から海外で戦争する国に変えるという認識を持つているか。

また、過去の日本の戦争についての認識や、ポツダム宣言に明記されている、間違った戦争という認識を市長は認めるか。

市長 平和安全法制について、日本の平和国家としてのこれまでの歩みを踏まえ、深慮すべきものと認識している。

戦争は、世界、また日本において、そしていかなる場合にあっても、肯定されるべきものではないと認識する。間違った戦争という認識についても同様に考える。



西九条佐保線と新駅構想
東西交通網の整備は

公明党 九里 雄二

問 都市計画道路西九条佐保線の整備、八条地区への京奈

和自動車道のインターチェンジ設置及びJR関西本線の新駅構想に伴う東西道路の整備計画が見受けられないが、東西交通網を含めた地域内整備構想は。

市長 八条地区を中心とした東西方向の観光ルートの道路整備が必要と考える。

東へは大安寺南側の市道から六条奈良阪線までを接続するならまちエリア等への、また西へは県道京終停車場薬師寺線を経由する西ノ京エリアへのアクセス道の整備を考えている。

これにより、交通量増加や交通渋滞、歩行者等の安全確保にも一定の対応ができると考える。今後は、県との包括協定に基づき安全で効率的な道路整備を進めたい。

マイナンバー制度
市民の不安に対する対応は

改革新政会 山口 誠

問 日本年金機構の個人情報流出事件により、国民の不安解消の広報の在り方や相談体制、サイバーセキュリティに対する体制が求められている。そのような中、平成27年10月には市民にマイナンバーが通知されるが、市民の安心

につながる体制は。

市長 法施行により住民票に記載のある市民に個人番号を付番し、世帯単位で番号通知書類を発送する。発送後に制度についての問い合わせ、利用についての質問や意見など多数寄せられることが想定される。そのため、国の広報・コールセンター業務に併せ、市民だよりやホームページで周知・啓発を図り、市民の不安等に対応できるよう相談体制を整えたい。



個人質問

東アジア文化都市会議運営体制と市民参画は

自由民主党 山本 憲宥

問 本事業の運営体制として、地域とのコミュニケーションや、市民との協働をどのように考えるか。

市長 地域とのコミュニケーションも大変重要であると考えている。市民との協働も必要と

なることから、基幹事業に関わる作品の制作やガイド、来日したアーティストの受け入れ、交流事業における民俗芸能や音楽などのプログラムの展開、また連携事業の中で既存の文化事業や博物館・美術館の企画展など様々な場面で市民にも参画いただきたい。事業を支援するサポーターも募るなど、多様な支援者ネットワークを構築し、市民とともに進めたい。

災害派遣職員の身分保障要綱などの整備を

奈良未来の会 道端 孝治

問 国際緊急援助隊など災害発生時等の派遣職員の活動を職務と定め、地方公務員としての身分を規程や要綱で保障している自治体がある。今後、要請があった職員に

対して、組織として万全の形で対処できるよう、規程や要綱などを整備する考えは。

消防局長 国際協力、国際貢献のために法律に基づき「外国の地方公共団体の機関等に派遣される奈良市職員の処遇等に関する条例」を整備している。今後も事務的な手順を整備し、要請があればできる限り前向きに協力したい。

委託になじまないのではマイナンバーを扱う業務

日本共産党 山口 裕司

問 高度な個人情報扱業務は公務員がしっかりと行うべきであり、民間委託はなじまないと思うが、委託事業者とマイナンバー制度に関する業務の関わりはどうなるのか。

市民生活部長 番号法では「特定個人情報保護評価書」の制定が義務付けられており、その中で委託業務に係る個人情報保護の強化と特定個人情報報の適切な取り扱い及び安全管理措置等について規定化されている。委託事業者には、番号制度の趣旨や特定個人情報保護に関する周知の徹底を図るとともに、従来にもましてより個人情報の取り扱いに万全を期すよう指導・監督を行う。

これから体制を整える市今ある空き家への対応は

公明党 森岡 弘之

問 空家等対策の推進に関する特別措置法が成立し、市もこの法律に基づく総合的な空き家対策を進めることになるが、本格的な体制が整うまでの間に早期改善の必要がある

空き家への対応は。



市民生活部長 4月以降、管理が不適切な空き家に関する相談件数は約30件ある。

相談を受けた場合、状況を把握するため現地を確認し、登記情報などから所有者を調べ、状況に応じて所有者宅を訪問するなどして、適正管理を働き掛けている。

3月以前に相談を受けた案件も、経緯等について情報共有を図り対応したい。

聴覚障がい児教育の充実を椿井小学校へ市外から

革新新政会 横井 雄一

問 椿井小学校は県内屈指の難聴学級のセンター校として専任教師が配置され、専用の教室・設備・機器も充実しており、在学生、卒業生も含めて多くの聴覚障がい児のケアを実践してきた。今後、この機能を充実し、聴覚障がい児

教育の専門的な支援施設がない他市からも転入を受け入れるべきと考えるが、市の見解は。

学校教育部長 過去に事例がなく、当該市から要請があった場合は、市の通級指導教室の状況を見ながら、県及び当該市と調整し、定員や費用負担などの制度も含めて検討し、判断したい。



椿井小学校のきこえの教室

西部出張所の元企業局窓口子ども連れのための活用を

無所属 酒井 孝江

問 西部出張所の企業局があった場所が空いている。ここを子ども連れでも安心して相談などができるように、授乳室やおむつ替えの場所、保育

室、また市役所のキッズコーナーのような子どもの遊び場などにできないか。

市長 この場所は平成26年4月から閉鎖しており、一時的には子育て世帯臨時特例給付金などの受け付け窓口として活用してきた。西部会館2階は住民関係業務のみならず、各種相談業務を実施するなど西部地域の拠点となる施設でもあり、提案の内容も踏まえ、企業局など関係部局と調整を図りながら活用策を検討したい。

京西公民館テニスコート 移転の計画は

日本共産党 白川健太郎

問 京西保育園のこども園化に伴い、こども園の敷地となる予定の隣接する京西公民館テニスコートの移転計画は。

子ども未来部長 市が現在進めている幼稚園と保育所の再編によるこども園への移行の取り組みの一つとして、六条幼稚園と京西保育園を再編し、こども園へ移行したいと考えており、既存施設の京西保育園舎と一部公民館施設を活用するプランを提示している。地元自治連合会等と代替テニスコートの確保を含めた施設整備全般について、協議・調整を始めており、引き続き地元住民やテニスコート利用者の声を丁寧に関きながら協議・調整を進めたい。



京西公民館のテニスコート（六条西一丁目）

六条幼稚園と京西保育園 再編の進め方は

公明党 高杉美根子

問 平成29年4月に六条幼稚園と京西保育園を市立こども園に再編する計画が一方的に発表され、京西保育園の園舎をこども園として活用する計画についても地元と協議も無く決定されている。

現在の園舎活用計画には課題が山積しており、実質的に白紙に戻ったと考えるが、今後の再編の進め方は。

市長 六条地域でのこども園設置に当たっては、様々な地域の意見をもらっている状況である。

地域の意見は担当部局から報告を受けているので、今後もしも真摯に地域と対応するとともに、最善の方法についてしっかりと協議を進めたい。



再編計画が発表された六条幼稚園と京西保育園

新しい住民自治組織 市長の考えは

改革新公会 内藤 智司

問 地域自治について、市の支援によって、地域コミュニティだけで経営ができる体制づくりに取り組むべきと思うが、市長の考えは。

市長 地域により状況や課題は多様であり、まずは地域でできることは何か、また行政がなすべきことは何かということについて、課題の共有、また解決に向けての役割分担を協働で向き合っていく必要があると考える。

審議会からの意見が出た後、速やかに条例改正を行い、早期に地域自治協議会という新たな制度が展開できるようスピード感を持って取り組みたい。

介護保険利用料 2割負担の基準は妥当か

日本共産党 松岡 克彦

問 介護保険法改正により、これまで1割負担であった利用料が、8月から年収280万円以上の方は2割負担に引き上げられるが、この基準は妥当か。

保健福祉部長 該当する方にとって決して余裕があるとは考えていない。しかし、国により「介護保険料の上昇を可能な限り抑えつつ、現役世代の過度な負担を避けるとともに、高齢者世代内で負担の公平化を図っていくために、65歳以上の被保険者のうち、一定以上の所得のある方の利用

者負担を2割にする」との改正が行われたため、負担割合を示す介護保険負担割合証を7月に送付する予定である。

バンビーホームで学習 事業の制度設計は

公明党 宮池 明

問 バンビーホーム学習プログラム事業は、その財源を全額受益者負担とし、市場原理を取り入れているが、収支のつじつまが合っていない。今後この事業をどう進めるのか。

市長 従来のバンビーホームは生活の場、遊びの場の要素を重視してきたのだが、学びの場としての機能にチャレンジしている。

これによって子どもたちの健全な育成と保護者の就労の両立ができると考える。今年の取り組みは、モデル事業でもあり、費用の適正性免除する児童の費用をどうコストとして吸収するかなど今年の事業を展開する中で課題を明らかにし、来年度以降の本格実施に向け参考としたい。



4月臨時会

4月臨時会が平成27年4月27日・28日の2日間を会期として開かれました。この臨時会では、市長から専決処分の報告2件と中学校5校の給食室新設工事の工事請負契約の締結5議案を含む議案8件が提出されました。議案8件については、本会議における質疑の後、それぞれ所管の委員会に付託し、委員会における審査を経て本会議で採決しました。

(議案ごとの賛否の詳細については、裏面第8面をご覧ください。)

議会の情報

議会報告会を開催

5月15日金曜日午後7時から、市役所西棟大会議室において、第2回議会報告会を開催しました。議員38人全員が参加して、会場設営や会場への誘導、受け付け等を行い、市民を始め60人の参加がありました。また、インターネットによりライブ中継し、多くの人にご覧になっていただきました。

報告会は2部構成で、第1部は3月定例会における審査状



況等を報告し、第2部は参加者と意見交換を行いました。

参加者11人から質問や意見があり、市に対する要望等については、議会で検証の上、報告書を添えて、6月19日、議長から市長へ申し入れました。報告会の模様や報告書については、ホームページでご覧いただけます。

請願

平成27年3月定例会において提出され、予算決算委員会に付託していた『改良住宅及びコミュニティ住宅、「市営住宅」等の適正な管理・運営を求めると共に、「改良住宅及びコミュニティ住宅の家賃制度等の改正(案)」の白紙撤回を求める請願書』については、委員会における審査の結果、不採択とすべきと報告があり、本会議で不採択と決しました。

その他、今定例会で提出された請願は次のとおりです。

▽猿沢線事業に伴う道路拡幅工事の白紙撤回を求める請願書

請願者 〃

鶴福院町自治会

会長 東 祥郎氏

(建設企業委員会に付託)

▽敷島町二丁目宅地造成業者の都市計画法第29条違反のおそれがある行為の是正と文書偽造による宅地造成許可の取り消しを求める請願書

請願者 〃

宅地造成隣接地住民

加藤 昭武氏

他6人

(建設企業委員会に付託)

▽市立鶴舞幼稚園の民営化計画に関する請願書

請願者 〃

玉井 典子氏

(厚生消防委員会に付託)

基本計画検討特別委員会

奈良市第4次総合計画後期基本計画について慎重審議するため、基本計画検討特別委員会を設置し、閉会中に審査することに決しました。

基本計画検討特別委員

委員長	井上 昌弘
副委員長	八尾 俊宏
松本 幸治	道端 孝治
藤田 幸代	酒井 孝江
横井 雄一	山本 直子
森岡 弘之	松田 末作
	太田 晃司
	階戸 幸一
	三浦 教次

2人に表彰状(全国市議会議長会)

6月17日、東京で開催された第91回全国市議会議長会定期総会において、次の2人が表彰を受けました。

議員35年以上特別表彰	松石 聖一議員
議員15年以上表彰	土田 敏朗議員

人事案件

副市長2人のうち、1人が空席となっていたことを受け、向井政彦氏の選任に同意しました。

議案等の審議結果とその賛否

○：賛成 ×：反対 ー：欠席

件名			採決結果	会派名（一部略称）					無 所 属					
				奈良未来の会	自由民主党	日本共産党	公明党	改革新政会	柿本元氣	酒井孝江	上原雋	松石聖一		
4月臨時会	◆ 議 案													
	条例	介護保険条例の一部改正	可決	全会一致										
	その他	市長専決処分の報告及び承認 2件	承認	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
	その他	工事請負契約の締結 5件	同意	全会一致										
6月定例会	◆ 議 案													
	条例	市営住宅条例の一部改正（修正部分を除く原案）	可決	×	×	○	○	○	×	○	×	×	×	
		市営住宅条例の一部改正（委員会による修正部分）	可決	×	×	○	○	○	×	○	×	×	×	
		改良住宅条例の一部改正	可決	×	×	○	○	○	×	○	×	×	×	
		コミュニティ住宅条例の一部改正（修正部分を除く原案）	可決	×	×	○	○	○	×	○	×	×	×	
		コミュニティ住宅条例の一部改正（委員会による修正部分）	可決	×	×	○	○	○	×	○	×	×	×	
		附属機関設置条例の一部改正	可決	全会一致										
		情報公開条例の一部改正	可決	全会一致										
		個人情報保護条例の一部改正	可決	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	
		特定個人情報保護条例の制定	可決	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	
		職員の再任用に関する条例の一部改正	可決	全会一致										
		副市長の退職手当の特例に関する条例の一部改正	可決	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	
		共同浴場条例の一部改正	可決	全会一致										
	その他	第4次総合計画後期基本計画		基本計画検討特別委員会付託・閉会中審査										
		財産の取得（あやめ池小学校給食用厨房機器）	同意	全会一致										
		生駒市道路線認定に伴う承諾	可決	全会一致										
		市道路線の廃止（1路線）	可決	全会一致										
		市道路線の認定（60路線）	可決	全会一致										
	人事案件	副市長の選任（向井 政彦氏）	同意	無記名投票 賛成20 反対17										
		監査委員の選任（横井 雄一氏）	同意	全会一致										
監査委員の選任（山口 裕司氏）		同意	全会一致											
◆ 議会議案														
会議規則の一部改正		可決	全会一致											
◆ 議会選挙														
奈良県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙		得票数 西村元秀氏9票 札辻輝巳氏3票 伊木まり子氏19票 向川征秀氏7票												
議長の選挙		浅川 仁氏当選 得票数 浅川 仁氏18票 山口 誠氏7票 山口裕司氏7票 森岡弘之氏6票												
副議長の選挙		北 良晃氏当選 得票数 北 良晃氏19票 北村拓哉氏7票 内藤智司氏6票 高杉美根子氏6票												
山辺環境衛生組合議会議員の選挙		指名推選により、山本憲有氏当選												
◆ 請 願														
改良住宅及びコミュニティ住宅、「市営住宅」等の適正な管理・運営を求めると共に、「改良住宅及びコミュニティ住宅の家賃制度等の改正（案）」の白紙撤回を求める請願書		不採択	○	○	×	×	×	○	×	○	○	○		
◆ 動 議														
農業の発展に必要な生産基盤整備の拡充を求める意見書		可決	全会一致											

（会派所属議員名）

会派名	議員数	所属議員名									
奈良未来の会	8	中西吉日出	松下 幸治	道端 孝治	今西 正延	鍵田美智子	浅川 仁	三浦 教次	森田 一成		
自由民主党奈良市議会議員団	8	土田 敏朗	太田 晃司	八尾 俊宏	山本 憲有	東久保耕也	北 良晃	植村 佳史	松田 末作		
日本共産党奈良市議会議員団	7	北村 拓哉	山本 直子	白川健太郎	小川 正一	井上 昌弘	松岡 克彦	山口 裕司			
公明党奈良市議会議員団	6	森岡 弘之	九里 雄二	藤田 幸代	宮池 明	伊藤 剛	高杉美根子				
改革新政会	5	山口 誠	階戸 幸一	横井 雄一	内藤 智司	松村 和夫					